

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	にこり			
○保護者評価実施期間	2024年10月22日 ～ 2024年11月22日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2024年10月22日 ～ 2024年11月22日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個室での個別レッスンと、ブレイルームでの集団レッスンを組み合わせて支援している。また、ニーズに合わせて個別レッスンのみの枠も設けている。	・教室内や個室は掲示などを最低限にし、刺激が少なく集中しやすい環境を整えている。 ・約3時間の枠の中では、お友達と一緒に活動する時間と、個室での個別レッスンの時間を設け、個別支援計画に沿った支援を行っている。 ・個室があることで、体調や気持ちを整わないお子様、クール	・自分で時間割を確認できるよう環境を設定し、自主的に次の行動に移すことができるようにする。 ・指導員の介入を適切にし、その子自身や子ども同士で物事を進めていく力をつける。
2	児童発達支援と放課後等デイサービス併設の多機能型施設のため、就学後も変わらない環境で、継続した支援を受けることができる。	・変化の大きい就学のタイミングで、環境を変えることなく安心して通所いただけるようにしている。 ・一度にご通所される人数は5名程度のため、集団が苦手なお子様でも過ごしやすい環境となっている。また、少人数のため、目が届きやすく手厚い支援ができる。	・キャンセル待ちなどで継続利用が難しい場合は、利用者のご希望を伺い、情報収集や他事業所へつなぐなどフォローできる体制を整えていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルは策定しているが、保護者への周知・説明が十分ではないと思われる。	・周知はしているが、説明の機会や訓練参加の機会などがなかなか設定できていない。	・各種マニュアルは常時間閲覧可能であることを掲示などにより周知する。 ・必要に応じて職員が説明を行う。 ・消防体験など保護者を含めた訓練参加機会を設ける。
2	地域の講演会や講習会などの情報提供の機会等を行っているがあまり周知できていない。	・教室内の掲示板やLINE等で情報提供を行っているが、見ている保護者が限られているようだった。	・掲示だけでなく、直接の声掛けなども増やし、周知できるようにする。
3			